

「二木立の医療経済・政策学関連ニューズレター」

2020年総目次(186～197号。全12号配信)

186号：2020年1月1日（20頁＋別ファイル）

1. 論文：地域医療構想における病床削減目標報道の4年間の激変の原因を考える
（「二木教授の医療時評」(175) 『文化連情報』2020年1月号（502号）：16-22頁）
2. 論文：医療経済学の視点・基礎知識と最近のトピックス
（『医学のあゆみ』271巻8号（2019年11月23日号）：691-693頁）
3. 最近発表された興味ある医療経済・政策学関連の英語論文（通算166回：2019年分その10：8論文）
4. 私の好きな名言・警句の紹介（その181）－最近知った名言・警句

187号：2020年2月1日（17頁）

1. 論文：「全世代型社会保障検討会議中間報告」を複眼的に読む－「社会保障制度改革国民会議報告書」との異同を中心に
（「二木教授の医療時評」(176) 『文化連情報』2020年2月号（503号）：20-25頁）
2. 最近発表された興味ある医療経済・政策学関連の英語論文（通算167回：2019年分その11：10論文）
3. 私の好きな名言・警句の紹介（その182）－最近知った名言・警句

188号：2020年3月1日（16頁）

1. 論文：地域共生社会推進検討会「最終とりまとめ」を複眼的に読む
（「二木教授の医療時評」(177) 『文化連情報』2020年3月号（504号）：18-22頁）
 2. 最近発表された興味ある医療経済・政策学関連の英語論文（通算168回：2019年分その12：8論文）
 3. 私の好きな名言・警句の紹介（その183）－最近知った名言・警句
- 番外：「医療・福祉研究塾（二木ゼミ）」2020年度のご案内

189号：2020年4月1日（16頁＋別ファイル）

1. 論文：地域包括ケアがネットワークであることに関わって留意すべき3つのこと－多職種連携を中心に
（「二木教授の医療時評」(178) 『文化連情報』2020年4月号（505号）：26-33頁）
2. 最近発表された興味ある医療経済・政策学関連の英語論文（通算169回：2020年分その1：7論文）
3. 私の好きな名言・警句の紹介（その184）－最近知った名言・警句
4. 大学院「入院」生のための論文の書き方・研究方法論等の私的推薦図書（2020年度版, ver. 22）（別ファイル:20院本推薦二木.pdf）

190号：2020年5月1日（17頁）

1. 論文：医療の質・効果の評価について原理的に考える－「アウトカム」「客観的根拠」絶対化の批判的検討
（「二木教授の医療時評」（179）『文化連情報』2020年5月号（506号）：18-23頁）
2. 最近発表された興味ある医療経済・政策学関連の英語論文（通算170回：2020年分その2：10論文）
3. 私の好きな名言・警句の紹介（その185）－最近知った名言・警句

191号：2020年6月1日（28頁）

1. 論文：コロナ感染爆発のアメリカの大統領選挙と医療政策への影響を複眼的に予測する
（「二木教授の医療時評」（180）『文化連情報』2020年6月号（507号）：12-16頁）
2. インタビュー：全世代型社会保障改革と地域医療構想を複眼的に考える
（『国際医薬品情報』2020年4月13日号：30-37頁）
3. 最近発表された興味ある医療経済・政策学関連の英語論文（通算171回：2020年分その3：8論文）
4. 私の好きな名言・警句の紹介（その186）－最近知った名言・警句

192号：2020年7月1日（16頁）

1. 論文：コロナ危機は中期的には日本医療への「弱い」追い風になる
（「二木教授の医療時評」（181）『文化連情報』2020年7月号（508号）：6-11頁）
2. 岡田玲一郎さんへの追悼文
（「社会医療ニュース」Vol. 46, No. 539, 2020年6月15日：8頁）
3. 最近発表された興味ある医療経済・政策学関連の英語論文（通算172回：2020年分その4：7論文）
4. 私の好きな名言・警句の紹介（その187）－最近知った名言・警句

193号：2020年8月1日（34頁）

1. 論文：第二次補正予算の「医療・福祉提供体制の確保」策の評価と経営困難な医療機関への財政支援のあり方
（「二木教授の医療時評」（182）『文化連情報』2020年8月号（509号）：18-23頁）
2. BuzzFeed Japan インタビュー
第1回：医療界には「弱い追い風」 医療経済学者が新型コロナの影響を前向きに捉えるわけ、第2回「コロナで社会は大きくは変わらない」 「100年に一度の危機」が度々訪れる時代にどう備えるべきか（2020年7月4-5日公開。聞き手・岩永直子氏）
<https://www.buzzfeed.com/jp/naokoiwanaga/covid-19-niki>
3. 最近発表された興味ある医療経済・政策学関連の英語論文（通算173回：2020年分その5：7論文）
4. 私の好きな名言・警句の紹介（その188）－最近知った名言・警句

194号：2020年9月1日

1. 論文：「骨太方針2020」の社会保障・医療改革方針をどう読むか？
（「深層を読む・真相を解く(100)」『日本医事新報』2020年8月1日号（5023）号：54-55頁。
「ウェブ医事新報」に同年7月21日先行掲載）
2. 論文：日本の病院の未来
（「二木教授の医療時評」（183）『文化連情報』2020年9月号（第510号）：18-24頁）
3. 書評：松田晋哉『地域医療構想のデータをどう活用するか』（医学書院, 2020年6月）
…医学書院ホームページと同社発行の諸雑誌に2020年7月以降順次掲載。
4. 書評：津川友介『世界一わかりやすい「医療政策」の教科書』（医学書院, 2020年6月）
…医学書院ホームページと同社発行の諸雑誌に2020年7月以降順次掲載。
5. 新著『コロナ危機後の医療・社会保障改革』の「はしがき」と章立て
6. 最近発表された興味ある医療経済・政策学関連の英語論文（通算174回：2020年分その6：8論文）
7. 私の好きな名言・警句の紹介（その189）－最近知った名言・警句

195号：2020年10月1日（48頁）。※今回は長大なので、頁数を付けました

1. 論文：私はなぜイギリス式の社会的処方（処方）の制度化は困難と考えているか？
（「深層を読む・真相を解く(101)」『日本医事新報』2020年9月5日号（5028）号：54-55頁）…2頁
2. 論文：安倍内閣の医療改革（方針）をどう総括するか？
（「深層を読む・真相を解く(102)」『日本医事新報』2020年9月12日号（5029号）：54-55頁）…5頁
3. BuzzFeed Japan インタビュー 2020年9月9-10日
<http://www.buzzfeed.com/jp/naokoiwanaga/pm-abe-niki>…8頁
第1回：小泉政権を上回る医療費抑制策がコロナ危機にも影を落とした 医療経済学者が検証する安倍政権の医療政策。
第2回：医療への市場原理導入は失敗 次期首相は安倍首相よりも「ドライ」か
4. インタビュー：コロナ禍が日本の保健・医療に与える影響
（『月刊自治研』2020年9月号：18-26頁）…24頁
5. 論文：改正社会福祉法への参議院附帯決議の意義とソーシャルワーカー（専門職・団体）に求められる役割
（「二木教授の医療時評」（184）『文化連情報』2020年10月号（第511号）：10-19頁）…31頁
6. 最近発表された興味ある医療経済・政策学関連の英語論文（通算175回：2020年分その7：7論文）…41頁
7. 私の好きな名言・警句の紹介（その190）－最近知った名言・警句…46頁

196号：2020年11月1日（23頁）

1. 論文：菅義偉新首相の社会保障・医療改革方針を複眼的に予測・評価する

(「二木教授の医療時評(185)」『文化連情報』2020年11月1日号(512)号:20-27頁)

2. インタビュー: 厳しい医療費抑制策が病院を疲弊させた(安倍政権の“功と罪”－長期政権は何をもたらしたのか 第4回医療) 週刊東洋経済HP, 2020年9月18日

<https://premium.toyokeizai.net/articles/-/24751>

3. 最近発表された興味ある医療経済・政策学関連の英語論文(通算176回:2020年分その8:8論文)

4. 私の好きな名言・警句の紹介(その191)－最近知った名言・警句…46頁

197号:2020.12.1(35頁+別ファイル)

1. 論文:『令和2年版厚生労働白書』をどう読むか?

(「深層を読む・深層を解く(104)」『日本医事新報』2020年11月7日号(5037)号:54-55頁)

2. 論文:「疾病の社会的要因重視には大賛成。しかし、日本での『社会的処方』制度化は困難で『多職種連携』推進が現実的だ」「医療と介護2040」(有料ウェブ雑誌)2020年11月4日にアップ。

3. インタビュー:コロナ禍が地域医療構想に及ぼす影響と新内閣の医療改革方針を読む(『国際医薬品情報』2020年10月12日号:8-17頁)

4. 新著出版記念インタビュー:コロナ危機後を展望し診療報酬改革、地域医療構想を

(『文化連情報』2020年12月号(513号):18-24頁)。

5. 最近発表された興味ある医療経済・政策学関連の英語論文(通算177回:2020年分その9:8論文)

6. 私の好きな名言・警句の紹介(その192)－最近知った名言・警句

補. 「ニューズレター」2020年総目次(186~197号)。全12号。医療経済・政策学関連の英語論文抄訳の目次、名言・警句の人名索引付き(別ファイル:20二木NL目次.docx)

「二木立の医療経済・政策学関連ニューズレター」2020(186~197号)

最近発表された興味ある医療経済・政策学関連の英語論文・目次

合計 96 論文 (累計 1180 論文)

186号(2020.1.1)(通算 166回)(2019年分その 10:8 論文)

○慢性疾患 [を持つ成人] 患者のセルフマネジメント改善に対するナッジの効果：体系的文献レビュー

Mollenkamp M et al: The effectiveness of nudges in improving the self-management of patients with chronic diseases: A systematic literature review. Health Policy 123(12):1199-1209, 2019 [文献レビュー]

○ [アメリカでの] 救急部門の閉鎖と開設：近隣病院の患者のアウトカムに対する波及効果

Hsia RY: Emergency department closures and openings: Spillover effects on patient outcomes in bystander hospitals. Health Affairs 38(9):1496-1504, 2019 [量的研究]

○ [オーストラリアにおける] 病状悪化のための亜急性期病院から急性期病院への緊急病院間移送の特性とアウトカム

Considine J, et al: Characteristics and outcomes of emergency interhospital transfers from subacute to acute care for clinical deterioration. International Journal for Quality in Health Care 31(2):117-124, 2019 [量的研究]

○ [オランダにおける] 1 件の病院合併の価格効果：医療保険、病院の生産物と病院の所在地での不均一性

Roos A-F, et al: Price effects of a hospital merger: Heterogeneity across health insurers, hospital products, and hospital location. Health Economics 28(9):1130-1145, 2019 [量的研究・事例研究]

○ [アメリカにおける] アカウンタブル・ケア組織の利用、医療とアウトカムに与える影響：体系的文献レビュー

Kaufman BG, et al: Impact of accountable care organizations on utilization, care, and outcomes: A systematic review. Medical Care Research and Review 76(3):255-290, 2019 [文献レビュー]

○ [アメリカの] 営利アカウンタブル・ケア組織が医療費、医療利用及び医療の質に与えた 5 年間の影響

Zhang H, et al: Five-year impact of a commercial accountable care organization on health care spending, utilization, and quality of care. Medical Care 57(11):845-854, 2019 [量的研究]

○ [アメリカにおける] 小売りクリニック [コンビニ・クリニック] とそれ以外の医療提供形態を比較する：費用、質と患者満足度の体系的文献レビュー

Hoff T, et al: Comparing retail clinics with other sites of care - A systematic review of cost, quality, and patient satisfaction. Medical Care 57(9):734-741, 2019 [文献レビュー]

○ [台湾における] 心不全症例数・アウトカム関係における病院と医師の症例数閾値は存在

するか？

Chou Y-Y, et al: Do hospital and physician volume thresholds for the volume-outcome relationship in heart failure exist? *Medical Care* 57(1):54-62, 2019 [量的研究]

187号(2020.2.1)(通算167回)(2019年分その11:10論文)

<医師関連(6論文)>

○ [スウェーデンにおける] 外科医の臨床意思決定における決定疲れの影響

Persson E, et al: The effect of decision fatigue on surgeons' clinical decision making. *Health Economics* 28(10):1194-1203, 2019 [量的研究]

○ フランスの開業医の所得のジェンダー格差：家族構成の役割

Mikol F, et al: Gender differences in the incomes of self-employed French physicians: The role of family structure. *Health Policy* 123(7):666-674, 2019 [量的研究]

○ [アメリカにおける] 田舎 [出身] の医学生数の減少：地理的多様性のギャップの拡大が地方の医師労働力を脅かす

Shipman SA, et al: The decline in rural medical students: A growing gap in geographic diversity threatens the rural physician workforce. *Health Affairs* 38(12):2011-2018, 2019 [量的研究]

○ [アメリカで] 田舎の病院が閉鎖すると、医師労働力も消える

Germack HD, et al: When rural hospitals close, the physician workforce goes. *Health Affairs* 38(12):2086-2094, 2019 [量的研究]

○ プライマリケアの費用を増やすだけで医療費は節減されるか？

Song Z, et al: Will increasing primary care spending alone save money? *JAMA* 322(14):1349-1350, 2019 [評論]

○ [アメリカでの] 価値に基づく [医療サービス] 購入と医師のプロフェッショナリズム

Casalino LP, et al: Value-based purchasing and physician professionalism. *JAMA* 322(17):1647-1648, 2019 [評論]

<その他(4論文)>

○ 高所得国における医療費と社会 [サービス] 費用との関係：アメリカの位置は？

Papanicolas I, et al: The relationship between health spending and social spending in high-income countries: How does the US compare? [量的研究・国際比較研究]

○ [アメリカの州レベルの] 公衆衛生費、課税と経済成長

Atems B: Public health expenditures, taxation, and growth. *Health Economics* 28():1146-1150, 2019 [量的研究]

○ 医薬品に対する [患者の自己負担] 支払いの影響：体系的文献レビュー

Kolasa K, et al: The effects of payments for pharmaceuticals: A systematic literature review. *Health Economics, Policy and Law* 14(3):337-354, 2019 [文献レビュー]

○ 複雑なニーズを持った高齢者のためのヨーロッパ [7か国] の14の統合ケア拠点の改善計画の探究

Stoop A, et al: Exploring improvement plans of fourteen European integrated care sites for older people with chronic complex needs. *Health Policy* 123(12):1135-1150, 2019 [量的研究]

4, 2019 [国際比較研究]

188号(2020.3.1)(通算168回)(2019年分その12:8論文)

○ [アメリカの] ナーシングホームの質は反景気循環的か? 2001-2015年 [のデータ] から得られたエビデンス

Huang SS, et al: Is the quality of nursing homes countercyclical? Evidence from 2001 through 2015. *The Gerontologist* 59(6):1044-1054, 2019 [量的研究]

○ アメリカにおける死亡場所の変化

Cross SH, et al: Changes in the place of death in the United States. *NEJM* 381(24):2369-2370, 2019 [短報]

○ ヨーロッパの集中治療室における1999-2016年の終末期治療の変化

Sprung CL, et al: Changes in end-of-life practices in European intensive care units from 1999 to 2016. *JAMA* 322(17):1692-1704, 2019 [量的研究]

○ 終末期の健康利得に対する市民の選好の謎を解く: [デンマークの一般市民では] 終末期のプレミアム [割り増し評価] の支持がないことの更なるエビデンス

Hansen LD, et al: Disentangling public preferences for health gains at end-of-life: Further evidence of no support of an end-of-life premium. *Social Science & Medicine* 236:112375, 2019 [量的研究]

○ アメリカの医療制度における無駄—費用と節減可能額の推計

Shrank WH, et al: Waste in the US health care system - Estimated costs and potential for savings. *JAMA* 322(15):1501-1509, 2019 [量的研究]

○ [アメリカの] メディケアの年1回の健康審査とがんスクリーニング、[他の専門職への] 紹介、[医療] 利用及び費用との関連

Ganguli I, et al: Association of Medicare's annual wellness visit with cancer screening, referrals, utilization, and spending. *Health Affairs* 38(11):1927-1935, 2019 [量的研究]

○ [アメリカで] 社会的ケアを医療提供に統合する

Bibbins-Domingo K: Integrating social care into the delivery of health care. *JAMA* 322(18):1763-1764, 2019 [評論]

○ 医療サービスの空間的平等はどのように定義・測定されるべきか? 空間的平等の定義と測定の体系的文献レビュー

Whitehead J, et al: How can the spatial equity of health services be defined and measured? A systematic review of spatial equity definitions and methods. *Journal of Health Services Research & Policy* 24(4):270-278, 2019 [文献レビュー]

189号(2020.4.1)(通算169回)(2020年分その1:7論文)

○ 包括払いが医療費、医療利用及び質に与える影響: [アメリカのメディケアで実施された3プログラムの] 体系的文献レビュー

Agarwal R, et al: The impact of bundled payment on health care spending, utilization, and quality: A systematic review. *Health Affairs* 39(1):50-57, 2020 [文献レビ

ュー]

○エビデンスに基づいた医師のリーダーシップ開発：体系的文献レビュー

Geerts JM, et al: Evidence-based leadership development for physicians: A systematic literature review. *Social Science & Medicine* 246:112709, 2020 (17 pages) [文献レビュー]

○プライマリケア医が医療的ニーズと健康関連の社会的ニーズを調整する役割：11 개국 調査

Doty MM, et al: Primary care physicians' role in coordinating medical and health-related social needs in eleven countries. *Health Affairs* 39(1):115-123, 2020 [国際比較研究]

○ [アメリカにおける] 病院の合併・買収後の医療の質の変化

Beaulieu MD, et al: Changes in quality of care after hospital mergers and acquisitions. *NEJM* 382(1):51-59, 2020 [量的研究]

○ [アメリカにおける] 病院・急性期後医療統合の戦略とリスク共有

McHugh JP, et al: Strategy and risk sharing in hospital-postacute care integration. *Health Care Management Review* 45(1):73-82, 2020 [概説・理論研究]

○ [フィンランドにおける] 入院後の高齢患者のための医療サービス提供の統合ーアウトカムと費用についての登録研究

Hiltunen A-M, et al: Integrating health service delivery for geriatric patients after hospital admission - A register study on the outcomes and costs. *Health Services Management Research* 33(1):24-32, 2020 [量的研究]

○イギリスにおける統合された健康・安寧サービスは費用に見合った価値があるかを評価する

Visram S, et al: Assessing the value for money of an integrated health and wellbeing services in the UK. *Social Science & Medicine* 245:112661, 2020 (7 pages) [量的研究]

○補足：「ニューズレター」187号（2020年2月）で紹介した JAMA 論文「プライマリケアの費用を増やすだけで医療費は節減できるか？」への批判と反論

Young RA vs Gonde S, Song Z: (Comment & Response) Increasing spending on primary care to reduce health care costs. *JAMA* 323(6):571-572, 2020.

190号(2020.5.1)(通算 170回)(2020年分その2:10論文)

○ [アメリカにおける] コロナウイルスの大幸運：景気刺激策は医療産業に感染爆発とは直接関係しない巨額の資金を提供

Schulte F: Covid-19 bonanza: Stimulus hands health industry billions not directly related to pandemic. *Kaiser Health News* March 30, 2020 [解説記事] (ウェブ上に公開)

○ [イタリアにおける] 費用 [抑制の機械的] 目標が医療制度の資源配分に与えた予期せざる影響

Noto G, et al: Unintended consequences of expenditure targets on resource allocation

ion in health care. Health Policy 124(4):462-469, 2020 [医療政策研究]

<アメリカ「オバマケア」成立 10 周年（4 論文）>

○ACA【オバマケア】成立 10 年－保険加入とアクセス提供、支払い・医療提供体制改革

Blumenthal D, et al: The Affordable Care Act at 10 years - Its coverage and access provisions, Payment and delivery system reforms. NEJM 382(10):963-969, 382(11):1057-1063, 2020 [医療政策研究]

○ACA【オバマケア】の保険拡大はいかにして健康アウトカムに影響したか？文献から得られる知見

Soni A, et al: How have ACA insurance expansions affected health outcomes? Findings from the literature. Health Affairs 39(3):371-378, 2020 [文献レビュー]

○ACA【オバマケア】についての市民の意見の過去、現在、そして起こりうる将来

Brodie M, et al: The past, present, and possible future of public opinion on the ACA. Health Affairs 39(3):462-470, 2020 [量的研究]

○【アメリカにおける】医療保険【拡大】が犯罪に与えた影響：オバマケアのメディケイド拡大から得られたエビデンス

Hi Q, et al: The effect of health insurance on crime: Evidence from the Affordable care act Medicaid expansion. Health Economics 29(3):261-277, 2020 [量的研究]

<医薬品（政策）関連：4 論文>

○医薬品の予算制は医療における財政的持続可能性をもたらすか？ヨーロッパからのエビデンス

Mills M, et al: Do pharmaceutical budgets deliver sustainability in healthcare? Evidence from Europe. Health Policy 124(3):239-251, 2020 [国際比較研究]

○高所得国の医療制度で給付されている処方薬のバラツキ：学術論文のレビューと勧告

Morgan SG, et al: Variation in the prescription drugs covered by health systems across high-income countries: A review of and recommendations for the academic literature. Health Policy 124(3):231-238, 2020 [文献レビュー]

○【ブランド】医薬品価格の公正：【アメリカの】経済学者の考えは一般市民と異なるか？

Trujillo AJ, et al: Fairness in drug prices: Do economists think differently from the public? Health Economics, Policy and Law 15(1):18-29, 2020 [量的研究]

○【アメリカの】製薬大企業とそれ以外の株式公開大企業との収益性の比較

Ledley FD, et al: Profitability of large pharmaceutical companies compared with other large public companies. JAMA 323(9):834-843, 2020 [量的研究]

191 号(2020.6.1)(通算 171 回)(2020 年分その 3:8 論文)

○【アメリカの】医療システム【病院・医師グループ】の 2017-2019 年の健康の社会的決定要因への投資を分野別に数値化する

Horwitz LI, et al: Quantifying health system's investment in social determinants of health, by sector, 2017-19. Health Affairs 39(2):192-198, 2020 [実態調査]

○【アメリカにおける】医療過誤訴訟と医療の質－文献レビュー

Mello MM, et al: Malpractice liability and health care quality. JAMA 323(4):352-3

66, 2020 [文献レビュー]

○ [アメリカでは] エイジズムは疾病の費用と有病率を高めている

Levy BR, et al: Ageism amplifies cost and prevalence of health conditions. *Gerontologist* 60(1):174-182, 2020 [量的研究]

<医師関連：5論文>

○ 支払いモデルが専門医の行動に与える影響：体系的文献レビュー

Quinn AE, et al: Impact of payment model on the behaviour of specialist physicians: A systematic review. *Health Policy* 124(4):345-358, 2020 [文献レビュー]

○ ナーシングホーム入居者を診療している外来診療医師に対する追加的支払いは [潜在的に] 避けうる病院への入院を減らす：ドイツにおけ報酬支払い変更の結果

Kuempel C, et al: Additional reimbursement for outpatient physicians treating nursing home residents reduces avoidable hospital admissions: Results of a reimbursement change in Germany. *Health Policy* 124(4):470-477, 2020 [量的研究]

○ [ドイツにおける] 医師リーダー [病院CEOが医師であること] と病院のパフォーマンス [との関係] 再訪

Kaiser F, et al: Physician-leaders and hospital performance revisited. *Social Science & Medicine* 249:112831, 2020 [量的研究]

○ [アメリカにおける] 異なった [3種類の] ガバナンス・モデルは医師・患者の提携にどのような影響を与えるか？

Burns LR, et al: How different governance models may impact physician-hospital alignment. *Health Care Management Review* 45(2):173-184, 2020 [量的研究]

○ [アメリカにおける] 2012-2016年の診療科別医師グループ診療の未公開株買収

Zhu JM, et al: Private equity acquisitions of physician medical groups across specialties, 2013-2016. *JAMA* 323(7):663-665, 2020 [実態調査]

192号(2020.7.1)(通算172回)(2020年分その4:7論文)

○ 自らの考えに従って進む：ヨーロッパ [イギリス、ドイツ、フランス、オランダ] の規制者はなぜ異なった指標を用いて医療の質を測定するのか

Beaussier A-L, et al: Steering by their own lights: Why regulators across Europe use different indicators to measure healthcare quality. *Health Policy* 124(5):501-510, 2020 [質的研究・国際比較研究]

○ DRGに基づく支払いと費用に基づく支払いの入院医療利用への影響の比較：体系的文献レビューとメタアナリシス

Meng Z, et al: The effects of DRGs-based payment compared with cost-based payment on inpatient healthcare utilization: A systematic review and meta-analysis. *Health Policy* 124(4):359-367, 2020 [文献レビュー]

○ [ポルトガルにおける] 医師単独診療から多職種チームへの [全国プライマリケア改革が] 2000-2015年に [外来で適切に治療すれば] 避けられる入院に与えた影響：差の差分分析

Dimitrova K, et al: Effects of a national primary care reform on avoidable hospital admissions (2000-2015): A difference-in-difference analysis. *Social Science*

& Medicine 112908, 2020 (11 pages) [量的研究]

○ [ドイツの] 病院は価格引き下げにサービス提供増加で反応するか？

Salm M, et al: Do hospitals respond to decreasing prices by supplying more services? Health Economics 29(2):209-222, 2020 [量的研究]

○ [ドイツにおける] 病院スタッフの不足：環境的、組織的決定要因と患者満足度に対する含意

Winter V, et al: Hospital staff shortages: Environmental and organizational determinants and implications for patient satisfaction. Health Policy 124(4):380-388, 2020 [量的研究]

○ ドイツにおける [外来] 医療利用の地方間変動の源泉

Salm M, et al: Sources of regional variation in healthcare utilization in Germany. Journal of Health Economics 69:102271, 2020 [量的研究]

○ 推奨された医学的フォローアップの遵守は入院を減らす：フランスの糖尿病患者から得られたエビデンス

Bussiere C, et al: Adherence to medical follow-up recommendation reduces hospital admissions: Evidence from diabetic patients in France. Health Economics 29(4):508-522, 2020 [量的研究]

193号(2020.8.1)通算173回(2020年分その5:7論文)

○ アメリカの病院は今でも「不況に強い」と言えるか？

Teasdale B, et al: Are U.S. hospitals still "recession-proof"? New England Journal of Medicine July 1, 2020, DOI: 10.1056/NEJMp2018846

<https://www.nejm.org/doi/full/10.1056/NEJMp2018846> (ウェブ上に無料公開) [評論]

○ [アメリカにおける] 医療の分極化に架橋するー生物学から社会的原因へ

Armstrong K, et al: Bridging polarization in medicine - From biology to social causes. NEJM 382(10):888-889, 2020 [評論]

○ [アメリカ・] アイオワ州のメディケイドの健康行動プログラムで2012-2017年に入院は減少したが総医療費は増加した

Wright B, et al: Iowa's Medicaid healthy behaviors program associated with reduced hospital-based care but higher spending, 2012-17. Health Affairs 39(5):876-883, 2020 [量的研究]

○ [制度をいかに] 実施するかが問題だ：[アメリカ・] アイオワ州の健康行動プログラムの教訓

Askelson NM, et al: Implementation matters: Lessons from Iowa Medicaid's Healthy Behaviors Program. Health Affairs 39(5):884-891, 2020 [量的研究]

○ [アメリカの] 民間医療保険加入患者における [内科] 医師診察料と [総] 医療費・医療の質 [の関係]

Unruh MA, et al: Physician prices and the cost and quality of care for commercially insured patients. Health Affairs 39(5):800-808, 2020 [量的研究]

○ [アメリカにおける] 住宅への [支援] サービス付加、手段的ADLと医療費：「メディ

ケア受給者現況調査」から得られたエビデンス

Akincigil A, et al: Housing plus services, IADL impairment, and healthcare expenditures: Evidence from the Medicare Current Beneficiary Survey. *Gerontologist* 60 (1):22-31, 2020 [量的研究]

○ [アメリカにおける] 地域の社会サービス機関の医療提供者側からの紹介にตอบสนองするキャパシティを評価する

Kreuter M, et al: Assessing the capacity of local social services agencies to respond to referrals from health care providers. *Health Affairs* 39(4):679-688, 2020 [量的研究]

194号(2020.9.1)(通算174回)(2020年分その6:8論文)

○新型コロナウイルス感染症－ [アメリカの] 医療制度に対する意味

Blumenthal D, et al: covid-19 - Implications for the health care system. *NEJM* July 22, 2020. <https://www.nejm.org/doi/full/10.1056/NEJMs2021088> (ウェブ上に公開) [評論]

○医療におけるリーン思考－体系的文献ネットワーク・計量書誌学分析から得られた知見

Akmal A, et al: Lean thinking in health care - Findings from a systematic literature network and bibliometric analysis. *Health Policy* 124(6):615-627, 2020 [文献レビュー]

○政府は [医療] 提供者が協働するよう後押しできるか? フランスとアメリカにおける病院ネットワーク改革の比較

Field RI, et al: Can governments push providers to collaborate? A comparison of hospital network reforms in France and the United States. *Health Policy* 2020 <https://doi.org/10.1016/j.healthpol.2020.07.003> (7月15日オンライン公開) [政策比較研究]

○医療提供における統合対分離: OECD加盟24か国の比較

Toth F: Integration vs separation in the provision of health care: 24 OECD countries compared. *Health Economics, Policy and Law* 15(2):160-172, 2020 [国際比較研究]

○ [医療における] 統合の包括的理論 [モデル]

Singer SJ, et al: A comprehensive theory of integration. *Medical Care Research and Review* 77(2):196-207, 2020 [理論研究]

○ [アメリカにおけるカトリックによる] 病院合併と [特定の医療サービス提供の] 良心に基づく拒否－医療のアクセスと質に対する脅威の増大

Wolfe ID, et al: Hospital mergers and conscience-based objections - Growing threats to access and quality of care. *NEJM* 382(15):1388-1399, 2020 [評論]

○イングランドにおける新統合ケアモデルは長期的にはわずかな [救急] 入院減少と関連: [擬似的] 差の作法 [を用いた分析]

Morciano M, et al: New integrated care models in England associated with small reduction in hospital admissions in longer-term: A difference-in-difference analysis. *Health Policy* 124(8):826-833, 2020 [量的研究]

○フランスの多専門職医療ホームにおける専門職の統合：壁を越えて協働を促進する

Alrabie N: Integrating professionals in French multi-professional health homes: Fostering collaboration beyond walls. *Health Services Management Research* 33(2):86-95, 2020 [質的研究]

195号(2020.10.1)(通算175回)(2020年分その7:7論文)

○社会正義、トリアージ、及びCOVID-19—延命年数を無視せよ

Stone JR, et al: Social justice, triage, and COVID-19 Ignore life-years saved. *Medical Care* 58(7):579-581, 2020 [評論]

○[カナダ・オンタリオ州での]終末期の在宅ケアに投資し地域での死亡を可能にする事業の費用対効果

Isenberg SR, et al: Cost-effectiveness of investment in end-of-life home care to enable death in community settings. *Medical Care* 58(8):665-673, 2020 [量的研究]

○[アメリカの]医療[大量利用者]のホットスポットランダム化比較試験

Finkelstein A, et al: Health care hotspotting - A randomized controlled trial. *NEJM* 382(2):152-162, 2020 [量的研究]

○ヨーロッパの虚弱高齢者は[医療・長期ケア]ニーズが多いか？SPRINTデータから得られた最初のエビデンス

Sicsic J, et al: Are frail elderly people in Europe high-need subjects? First evidence from the SPRINT data. *Health Policy* 124(8):865-872, 2020 [量的研究・国際比較研究]

○診療時間外のプライマリケアへのアクセス改善が救急外来とプライマリケアの利用に与える影響：体系的文献レビュー

Hong M, et al: The impact of improved access to after-hours primary care on emergency department and primary care utilization: A systematic review. *Health Policy* 124(8):812-818, 2020 [文献レビュー]

○イングランドにおける病床利用率の高さが再入院率に与える含意：時系列研究

Friebel R, et al: The implications of high bed occupancy rates on readmission rates in England: A longitudinal study. *Health Policy* 123(8):765-772, 2019 [量的研究]

※本論文のみ 2019年発表。

○誰との連帯か？台湾の医療制度の連帯の境界問題と倫理的起源

Yeh M-J, et al: Solidarity with whom? The boundary problem and the ethical origins of solidarity of the health system in Taiwan. *Health Care Analysis* 28(2):176-192, 2020 [理論研究]

196号(2020.11.1)(通算176回)(2020年分その8:8論文)

○アメリカのヘルスシステムの全体像

Furukawa MF, et al: Landscape of health systems in the United States. *Medical Care Research and Review* 77(4):357-366, 2020 [全国調査]

○[アメリカの]垂直統合されたヘルスシステムはより大きな価値を提供できるか？：関節

置換術モデルの包括的医療モデルの下での病院の事例

Machta RM, et al: Can vertically integrated health systems provide greater value: The case of hospitals under comprehensive care for joint replacement model? Health Services Research 55(4):541-547, 2020 [量的研究]

○統合医療を再検討する：統合医療の戦略と概念についての体系的解釈学的文献レビュー

Hughes G, et al: Rethinking integrated care: A systematic hermeneutic review of the literature on integrated care strategies and concepts. The Milbank Quarterly 98(2):446-492, 2020 [文献レビュー]

○ [アメリカの] メディケアにおける病院の価値に基づく購入プログラムの早期のパフォーマンス—体系的文献レビュー

Hong Y-R, et al: Early performance of hospital value-based purchasing program in Medicare - A systematic review. Medical Care 58(8):734-743, 2020 [文献レビュー]

○ [アメリカにおける] 公立病院の民営化：財務業績への影響

Ramamonjiarivelo Z, et al: The privatization of public hospitals: Its impact on financial performance. Medical Care Research and Review 77(3):249-260, 2020 [量的研究]

○カナダにおける地域の [所得] 不平等と公的に提供される医療からの離反

Isabelle M, et al: Local inequality and departures from publicly provided health care in Canada. Health Economics 29(9):1031-1047, 2020[量的研究]

○ 2階建ての公私病院システム：アイルランドでは誰が（私的）病院に入院するか？

Murphy A, et al: A two-tiered public-private health system: Who stays in (private) hospitals in Ireland? Health Policy 124(7):765-771, 2020 [量的研究]

○社会政策は健康を改善できるか？ [アメリカで行われた] 38 のランダム化実験 [についての 61 論文] の体系的文献レビューとメタアナリシス

Courtin E, et al: Can social policies improve health? A systematic review and meta-analysis of 38 randomized trials. Milbank Quarterly 98(2):297-371, 2020 [文献レビュー・メタアナリシス]

197号(2020.12.1)(通算177回)(2020年分その9:8論文)

○医療と経済成長の将来： [論争と] 代替的見通しの探究

Hensher M, et al: Health care and future of economic growth: Exploring alternative perspective. Health Economics, Policy and Law 15(4):419-439, 2020 [理論研究]

○日本の男性に対して実施された肥満と新血管系リスクに対する介入 [特定保健指導] と健康アウトカムとの関連

Association of the National Health Guidance Intervention for obesity and cardiovascular risks with health outcomes among Japanese Men. Fukuma S (福間真悟), Iizuka T, Ikenoue T, Tsugawa Y. (津川友介) JAMA Internal Medicine. October 5, 2020

<https://jamanetwork.com/journals/jamainternalmedicine/fullarticle/2771507>

(ウェブ上に公開) [量的研究]

補足：○関沢洋一・他「特定保健指導の積極的支援の対象となることはある健康保険組合の

組合員の循環器疾患リスクの減少につながったか？：回帰分断デザイン（RDD）による検証』『医療経済研究』32(1):44-60, 2020年10月。 [量的研究]

○不健康な行動を予防するための経済的インセンティブの使用：文献レビュー

de Walque D: The use of financial incentives to prevent unhealthy behaviors: A review. *Social Science & Medicine* 261:113236 (13 pages), 2020 [文献レビュー]

○飲酒、喫煙、違法薬物および問題が多いギャンブル依存症を対象にした公衆衛生上の介入についての経済的評価の体系的文献レビュー：ケーススタディを用いて [スウェーデンへの] 移転可能性を評価する

Nystrand C, et al: A systematic review of economic evaluations of public health interventions targeting alcohol, tobacco, illicit drug use and problematic gambling: Using a case study to assess transferability. *Health Policy*
<https://doi.org/10.1016/j.healthopol.2020.09.002> [文献レビュー]

○ [フィンランドにおける2型糖尿病患者と冠動脈疾患患者に対する] 電話による健康指導 [のランダム化] 試験実施後8年間の [累積] 医療・長期ケア費用の追跡

Mustonen E, et al: Eight-year post-trial follow-up of health care and long-term care costs of tele-based health coaching. *Health Services Research* 55(2):211-217, 2020 [量的研究]

○デジタル・セルフケアは諸刃の剣：北ドイツの医師の視点から

Fiske A, et al: The double-edged sword of digital self-care: Physician perspectives from Northern Germany. *Social Science & Medicine* 260:113174 (10 pages), 2020 [質的研究]

○公衆衛生、医薬品及びその他の医療のアメリカの1990-2015年の平均寿命の変化に対する寄与

Buxbaum JD, et al: Contributions of public health, pharmaceuticals, and other medical care to US life expectancy changes, 1990-2015. *Health Affairs* 39(9):1546-1556, 2020 [量的研究]

○相関の分解 [寄与率の計算] から解決策の構築への旋回：エビデンスに基づく指針で健康を規定する要因に取り組む

Frakt AB, et al: Pivoting from decomposing correlates to developing solutions: An evidence-base agenda to address drivers of Health. *Health Services Research* 55(5:Suppl 2):781-786, 2020 [評論]

【Social determinants of healthの定訳「健康の社会的決定要因」に対する疑問】

「私の好きな名言・警句の紹介」2020年分 人名索引

注：カッコ内は「ニューズレター」の号数。各行ごとに「ニューズレター」掲載順。外国人は姓のみ（ただし例外あり。例：トム・クルーズ）。映画・テレビドラマ・芝居のセリフはその名称（「」表示）。カッコ内の(A=B)：B号で初めて紹介したもののA号での再掲。

あ行

オニール, C(186), アトキンソン, D(186), 井伊雅子(186), 五十嵐中(186), 内田樹(186, 191, 192), 伊藤千尋(186), 緒方貞子(186), イチロー(187), 植村研一(187), 井上ひさし(187=12, 193=77), 伊集院静(187), 伊関友伸(188), 大隈良典(189), 池上彰(190), 岩田健太郎(190), 石田純一(190), オーウェル, J(191), 遠藤周作(191=78), 芥川龍之介(191), イビットソン, J(191), 池端幸彦(191, 196), エンゲルス(192), 上田敏(192), 朝日新聞「ゴーンショック」特捜班(192), 大橋弘(193), ヴェブレン, T(193), 磐崎弘貞(193), 大嶽秀夫(194), 尾崎治夫(194), 奥田知志(194), 五木寛之(195, 196), 安倍晋三(195), 大下英治(195), 大坂なおみ(195), 小川利夫(196), 磯田道夫(197), 岡本隆司(197), 赤川次郎(197), 尾島春夫(197)

か行

権丈善一(187, 189), 荻谷剛彦(188), 加藤シゲアキ(189), 鴻上尚志(189), 桂文楽(八代目)(190), 幸田文(190), キーン, D(190), 加藤健一(191), 孔子(191), ガブリエル, M(192), 荻谷夏子(193), 河野有理(193), 軽部謙介(193), 加藤登紀子(193), 栗谷義樹(193), 近藤克則(194), クルーグマン, P(194), グラットン, L(196), 倉山満(196), 北方謙三(197), 片山杜秀(197)

さ行

城山三郎(187=101), 将棋面貴巳(187), 佐藤郁哉(188, 189), 齋藤孝(190), ジョンソン, B(190), サッチャー(190), 佐藤幹夫(191), 佐藤栄作(193), 住吉雅美(194), 菅義偉(195), 渋野日向子(195)

た行

ディートン, A(186), 土井脩(188), 堤修三(188), ダイヤモンド, J(188, 196), 玉城智恵子(188), 寺田寅彦(189), 竹内宏(191), 高橋源一郎(191), 時田純(191), 富山和彦(192), チューホフ(193=77), ザール, T(193), 鳥井一平(194), 立川談四楼(195), 立川談志(195), 土井健郎(196), 俵万智(197)

な行

中村良太(186), 中曾根康弘(186), 中川義久(187), 中村秀一(188), 中村哲(188), 中野千枝(189), 野原ひろし(190=51), 内藤佐和子(190), 二木立(191, 192, 194, 196), 内藤剛志(191), 新田涉世(193), 野口雅弘(194)

は行

星新一(186), フランシスコ教皇(186), 白鳳(187), ホン・ジュノ(187), 福沢諭吉(189), ハラリー, YN(189), フェックス, VR(189, 194), 平野隆之(190), ペレス, F(190=141), 橋本五郎(191), 本郷和人(191), ブリッカー(191), 朴光駿(192), 福沢一吉(192), 坂野潤治(193), 浜矩子(194), 平嶋彰英(195), ピンカー, S(196), 速水優(197), 長谷川真理子(197), 方方(ファンファン, 197)

ま行

丸山眞男(186=107), 又吉直樹(187), 森田長太郎(188), 美輪明宏(188), 松田晋哉(192), 水月昭

道(192), モンテーニュ(192), 武者小路実篤(193), 前川喜平(195), 村上春樹(195), 丸山博(197=6)

や行

山川みやえ(186), 山本天心(195)

ら行

ルリア(187=8), ラックマン, G(188), レーニン(189=106), ロビンソン, ジャッキー(190), ロビンソン, ジョン(Joan. 194=5), ローマー, MI(194)

わ行

ワトソン, J(191), 渡部昇一(191), 和田秀樹(191=66, 197)